

あなたの声を・・・

第36号

2009年8月

こうら議会だより

発行／〒522-0244 滋賀県犬上郡甲良町議会 TEL0749-38-5060 FAX0749-38-3421 編集／議会広報特別委員会
ホームページアドレス <http://www.kouratown.jp/>



スポーツ少年団

◎審議内容……………	2
◎予算決算常任委員会報告…	4
◎一般質問……………	5
◎常任委員会研修報告……………	8
◎臨時議会・議長コメント…	9
◎町の元気もの……………	10
◎議会日誌……………	10



あじさい

平成 20 年度 一般会計専決補正予算の概要

◎補正額 2,425万円の減 補正後予算額 37億1,817万円

歳入	町 税	1,362万円	町民税・法人税・固定資産税・たばこ税
	地 方 譲 与 税	110万円	自動車重量譲与税等の増
	利 子 割 交 付 金	24万円	
	配 当 割 交 付 金	△32万円	
	株式等譲渡所得割交付金	△108万円	
	地 方 消 費 税 交 付 金	△108万円	
	自動車取得税交付金	△340万円	
入	地 方 交 付 税	1億134万円	特別交付税
	国 庫 支 出 金	15万円	老人保健事業負担金の増他
	県 支 出 金	△222万円	福祉医療費補助金の減他
	繰 入 金	△1億3,259万円	福祉基金繰入金の減他
	諸 収 入	△1万円	森林病虫害防除地元負担金他
	計	△2,425万円	
歳出	総 務 管 理 費	145万円	人件費の増他
	徴 税 費	4万円	地方税電子化協議会負担金の増他
	社 会 福 祉 費	△1,675万円	福祉医療費・自立支援給付費等の減・地域介護福祉空間整備等施設整備費の増他
	児 童 福 祉 費	△148万円	児童手当の減他
	保 健 衛 生 費	△336万円	住民検診委託の減他
	農 業 費	△452万円	園芸作物振興事業補助金の減他
	林 業 費	△212万円	森林病虫害防除委託の減
	商 工 費	15万円	人件費の増
	土 木 管 理 費	37万円	人件費の増
	住 宅 費	18万円	人件費の増
	教 育 総 務 費	86万円	人件費の増他
	幼 稚 園 費	23万円	人件費の増
	給 食 セ ン タ ー 費	70万円	修繕料の増
	計	△2,425万円	

平成 21 年度 6月補正予算の概要

一般会計（第1号）

◎補正額 7,716万円の増 補正後予算額38億5,916万円

歳入	国 庫 支 出 金	9,800万円	地域活性化対策臨時交付金
	県 支 出 金	1,336万円	緊急雇用創出特別推進事業補助金
	寄 付 金	130万円	ふるさと応援寄付金他
	繰 入 金	△4,400万円	財政調整基金繰入金
	繰 越 金	850万円	前年度繰越金
	計	7,716万円	
歳出	総 務 管 理 費	606万円	ホームページ作成業務・ふるさと応援基金・積立金他
	社 会 福 祉 費	9万円	古民家使用料他
	児 童 福 祉 費	5,737万円	子育て支援センター建設工事
	失 業 対 策 費	△4,400万円	緊急雇用対策事業賃金他
	農 業 費	2,244万円	ふるさと交流村計画運営推進員賃金・農業整備費
	都 市 計 画 費	534万円	呉竹児童公園フェンス改修工事他
出	教 育 総 務 費	2,986万円	児童生徒等教育相談指導員賃金 教育施設環境整備費他
	計	7,716万円	

6月補正予算決まる!!
補正額 7,716万円

平成21年6月定例議会は、6月5日から6月12日までの8日間の会期で開かれた。今回は、報告3件、承認8件、議案1件、同意2件、その他2件が提出され、審査の結果、すべて原案のとおり承認、可決、同意、決定された。一般質問は、6月5日に3人の議員が行った。

審議内容

報告（3件）

1、繰越明許費
定額給付金事業1億3,306万円のうち1億3,272万円を平成20年度に繰越して事業を実施。呉竹老人憩いの家解体事業3,445万円のうち1,821万円を平成20年度に繰越して事業を実施。地域介護福祉空間整備事業2億1,010万円のうち1億8,122万円を平成20年度に繰越して事業を実施。子育て応援特別手当支給事業561万円のうち560万円を平成20年度に繰越して事業を実施。

承認（8件）

1、市町土地開発公社定款の一部を変更する定款の専決処分

2、市町土地開発公社の事業および財務諸表
土地開発公社で保有している土地、9万7,000㎡、価格にして13億4,168万円。事業収支は1,101万円の純損失の計上。

3、市町土地開発公社の事業計画の収支予算および資金計画
新たな土地の取得はないが2,300㎡の土地を処分する。収支予算は、1億8,500万円。

第7条第5項、第18条第1項を変更する。
賛成10人 反対1人

2、甲良町税条例等の一部を改正する条例の専決処分
賛成10人 反対1人

3、甲良町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分
賛成10人 反対1人

4、甲良町税条例の一部を改正する条例の専決処分
賛成10人 反対1人

5、甲良町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の専決処分
賛成10人 反対1人

6、損害賠償の額を定めることについての専決処分
賛成10人 反対1人

7、平成20年度甲良町一般会計補正予算（第7号）の専決処分
補正額△2,425万円
賛成10人 反対1人

8、平成20年度甲良町土地取得造成事業特別会計補正予算（第1号）の専決処分
賛成10人 反対1人

議案（1件）

1、補正予算
一般会計（第1号）
補正額 7,716万円
賛成8人 反対3人

2、委員会の閉会中における継続審査および調査
委員会が閉会中にも所管の審査・調査ができるようにとの申し出を承認した。
賛成10人 反対1人

その他（2件）

1、議員派遣
議員の会議、研修等に派遣する事を予め決定した。

2、教育委員会委員の任命
住所 甲良町長寺
氏名 尾崎 隆昭氏
年齢 38歳（新任）
住所 甲良町金屋
氏名 久保田 進氏
年齢 58歳（新任）
住所 甲良町金屋
氏名 久保田 進氏
年齢 58歳（新任）

予算決算常任委員会報告



北川豊昭委員長

◎平成21年度甲良町一般会計補正予算（第1号）

歳入の部

Q 財政調整基金繰入金の減は、補助金が未確定であったためとの説明であるが、もう一度経過を。

A 年度末での補助金要望で町の考えていた全てを要望し、補助金は未確定であったため、基金で対応した当初予算を計上した。今回額が確定したため、予算科目ごとに計上した。

歳出の部

Q 財産管理費の修繕料は何か。

A 庁舎玄関の自動ドアの修繕である。

Q 国際交流支援事業補助金を増額した理由および中学生海外派遣事業との関連は。

A 北落区の年少少女タイ派遣事業に対し、指定寄付金を受けたことによる増額である。中学生海外派遣事業とは別事業である。

Q 第二保育園費の賃金で通訳・保育支援が計上されているが、対象児童は何人か。

A 2歳児と5歳児の2人と両親の4人家族である。

Q 児童福祉施設整備費の工事請負費は当初予算から4倍近い増額がされているが、内訳、また総額はいくらか。

A ソーラーが新しく補助対象となり1、365万円増、床面積で91㎡増、その他一時保育室・不登校室・キッチン等を増やし、総事業費は約2億5千万円となった。

Q 駐車場用地の購入時期は。また、上水道工事負担金や加入負担金は当初予算で計上すべきもので、なぜ補正で計上されたか。

A 現在耕作中であり今後購入する。また、工事負担金は、支援センターまでの50mの工事と消火栓設置費用であり、加入負担金は、当初40ミリの予定していたが、ディサービスを委託するため、20ミリと25ミリに区分けした。

Q 農業振興費で推進員はいつから雇用しているのか。賃金は一人当たりいくらか。

A 離職を余儀なくされた人、中高年齢者の雇用を創出し、一人当たり月

22万円である。

Q 定年退職者が、離職を余儀なくされた人には該当しない矛盾がある。また、6月議会に予算計上され審議、議会決議までいかない中で6月1日採用、予算執行はあまりにも、議会軽視もはなはだしい。

A 議会に十分な説明、協議ができていなかったことを反省する。

Q 特別旅費は何か。需用費から備品購入費までは、運営等に必要なものと思像するがどうか。

A 特別旅費は先進地視察を計上し、その他の経費は、緊急雇用に伴う経費として計上した。

Q せせらぎ農産物直売所運営補助金は、当初10万円計上しているが、60万円の増額は何か。

A 小菊部会ができ、小菊の4t保冷庫を購入するために1/2を補助するための計上で、小菊部

会だけでなく、全体で使用するためにこれから購入する。

Q 農道整備事業費で840万円の工事費に対して、400万円もの設計委託料がなぜかかるのか。

A 国の基準に基づき土質調査も含めての測量委託で計上した。

Q 教育費では、事務局費の備品購入費で町バス、ワゴン車の2台が計上されているが更新か。また、旧バスをスポーツ少年団等に払い下げできないか。

A 古くなってきたのと愛知県や大阪府等排ガス規制エリアがあり、運営に支障があるため更新する。払い下げについては、現在決めているが、今後検討する。

その他にもいろいろ質疑・指摘があった。



法養寺トマト体験

本委員会に付託された平成21年度一般会計補正予算（第1号）の委員会採決は可決となったが、反対者が続出したことは否めない事実である。

全体を通して行政の議会に対して、事前の説明責任が果たされていないままの先行事業執行は、いつまでもたっても行政の体質改善ができていないことであり、議会との関係が損なわれないよう、一層の努力を求める。

一般質問 Q & A

(要旨)



建部孝夫 議員

町長の人事観とあり方を問う！

人事観は！

Q 町の権限の最たる人事権を侵害するつもりはないが、人事のありようについて質問をする。

A 人事を尽くすには、組織（しくみと職員）を掌握しなければならぬが、職員の能力が生かされているか。また町長の公約や政策がそしゃくされ実行・行動する組織になっているか。

A 人事は、公平・公正でなければならぬ。えこひいきや差別的感情を持ち込むことは許されないことである。

組織の活性化とやる気を起こさせる環境づくりを成すことである。

とりわけ、人事の定期異動化は必然と思うが。

A 町長
組織の掌握は100%とはいかないが、努めている。

主監制度を置き、個人の

人事を検証する！

Q 4月人事の結果から組織の浄化、活性化からして、やる気の持続限度からして、なれあい、癒着、汚職の防止のためにも、原則5年までの定期異動は必要と思うが。

A 活力とやる気醸成のためにも、昇格試験制度、すなわち、能力主義の導入は考えないか。

能力と仕事を正しく評価し、真にがんばる職員が昇格する道筋をつけられたい。

A 町長
議員の提案を無視したのではないが、そのことを含めて、5人で検証しながら人事を行った。

特別職、担当管理職の意見を聞いている。

人事の定期異動化については、提言を真摯に受けとめ、職員の能力、資質を勘案し、今後の人事に向き合っていく。

昇格試験は考えていないが、人事評価制度を施行する中で考える。

不公平が生じないように、やる気のある職員が能力を発揮できる職場にしていきたい。

財政の乏しい小さな町、自立して運営していくには、節減と貧しさに耐えていかなければならない。

その土台である役場組織のスリム化を図り、少数精鋭組織の確立に向けて、職員の意識改革と資質の向上、能力開発は、ぜひ成し遂げられたい。



宮寄光一 議員

地域介護福祉空間施設整備のめざすもの！

- Q** 4月の全員協議会で本町は、今後、新エネルギービジョンに取り組むとのことであったが、施設で何を取り組むのか。
- A** 保健福祉課長
一般家庭の約三倍の容量がある10キロワットアワーの太陽光発電を設置し、地球温暖化の原因となるCO2削減の取り組みである。
- Q** 古民家を利用した地域密着支えあいグループハウスは、ひとり暮らしの元気老人が家庭的な共同生活を営み、昼間は近隣の方々の憩いの場として開放し、交流の場として活用することであるが、この施設の入居要綱、利用料は。
- A** 保健福祉課長
要綱については、現在、色々な所から資料を取り寄せている段階である。また、利用料は、固定資産税や電気、水道代などの維持管理費などを含め、2万円から3万円の範囲を考えている。
- Q** 介護サービスを受けられる方の在宅サービスについて、利用人数と運営方法は。
- A** 保健福祉課長
運営方法は、指定管理者を指定し管理していく予定である。
- Q** 包括介護施設の事業予定や利用見込み人数はどうか。また、子育て支援センターの事業展開と青少年支援の現状、取り組みは。
- A** 保健福祉課長
施設の利用目的の主な事業は、介護予防として筋力トレーニング教室を年3回予定で750人の利用。転倒予防教室は、年間520人の利用。また、指導講習を受けていただいて空き時間の一般開放も可能と考えているので約2千人の利用者を見込んでいる。
- A** 子育て支援センター所長
未就園児親子への一体的な支援事業を考え、

学童保育利用料の検討を！

- Q** 平成19年度、20年度の実績、町持ち出し分の説明を。
- A** 学校教育課長
19年度は、985万9千円の実績で269万1千円の一般財源、20年度は、1,126万3千円の実績で370万7千円の一般財源である。
- Q** 近隣町の利用料は、本町より安いようであるが、何か特色があつて高いのか。
- A** 学校教育課長
甲良町は、1・2・3年と4から6年の4段階であり、他町は1から3年までの利用である。また、本町のみ土曜日開設し、学習や生活指導まで細かく対応している。
- Q** 学童保育の利用は、夏休みがピークになる。予算や条例との関連もあるが、約100万円の増であれば、ぜひ前向きに考えていただきたい。
- A** 町長
子育て支援の一環として前向きに検討する。



グループハウスに改修予定の古民家



西澤伸明 議員

ふるさと
交流村計画

特産品、経営母体など育成まで 拠点施設建設は凍結を

- Q** 拠点施設は先行せず、農業と農家への支援こそ強めるべきだと主張してきた。町は、農業振興の支援策を少しずつ拡充してきたが、成果のあらわれはこれから。
- 甲良町を目にかけてお客が集まってくる特産品を何にするのか。一番肝心な実績があるのか。
- A** 町長
拠点施設を建設することが本意ではないので、肅々と農業振興を進めている。
- イチゴ、トマト、ホウレンソウ、コマツナなど軟弱野菜の主品目、最近では小菊栽培に対して応援している。多くの方から早期に販売の拠点も前向きに進めてほしいとの要望も聞いている。
- Q** それらの内容が表面に評価されるまで施設建設については当面遅らせるという方向転換をされたのか。
- A** 町長
全体は協議会の中で議論し、それを最大限尊重しながら進めていく。現在の計画では拠点施設は2年後に完成をめざす。
- Q** 大事な生産、出荷を担う生産者の中で、指導的役割を果たす方の育成はどうか。視野広く、いろんな方の意見を聞きながらまとめておられる幸田町の副町長さんのような方が甲良で成長していると言えるか。
- A** 町長
6月からはふるさと交流村計画の運営推進員、1人は経済連で約40年間、流通関係の責任者の経歴。もう1名は、町外の方で、NPOの活動の経験のある方を採用した。2人を中心に計画を進め、リーダーの輩出に努力したい。
- Q** 大事なところは、行政が選任したのではなくて、農業者、生産者が信頼を託すという指導者があらわれることだ。
- A** 町長
そのとおりだ。行政がきつかけはつくるが、主体的には生産を含めて販売にかかわる人たちが、本当に自らが経営者という取り組みを行政が支援する。
- Q** 生産団体を支える一人一人の農業者のやる気、元氣を出させること、最小限の投資で、特別な宣伝も不要という点で、Kモールの駐車場の一角をお借りする案はどうか。
- A** 町長
拠点となる販売所がなく、大きな生産に着手できないこともある。例えば、軽トラ市場とか、テナント村とかを積み重ね、取り組んでいただきたい。Kモールでのショッブを開くことは具体化していない。
- Q** 経済活動、収益活動の事業の厳しさから逃れることができない。通行量と入り込み客数の見込みについて、北川議員の質問に答えて、通行車両台数9,500台

- のうち1,021台、土日は1,260台が立ち寄ると予測されたが、通行台数は実際に担当課の手によって調査をされたものか、立ち寄り台数の予測は何が根拠だったのか。
- A** 産業振興主監
通行台数の基準は、平成17年度に通行量調査により。立ち寄り台数は、国土交通省の基準を適用して割り出した台数です。

施設建設は、タイムプログラムでも、町長が答弁されたように2年後には自動的に着工することではなく、町民と相談し、何よりも生産力、経営の方針上、赤字が出るのか出ないのかなど、十分検討した上で次のステップ進むことを強く要請しておく。

常任委員会研修報告

2009年7月7～8日

岐阜市柳津町／愛知県長久手町

総務民生

アビィフィールドハウス
なかよし村

議会の2つの常任委員会（総務民生と産業建設文教）が合同の視察研修を行いました。
今年のテーマは「地域福祉・介護」です。
これは、近く町に建設



なかよし村のグループハウス

されますが、「地域介護福祉空間整備事業」といって、介護予防・健康づくり、認知症予防サロン・デイサービス、子育て支援センターなどの施設整備と古い民家を借りて改修し、グループハウス（高齢者共同生活拠点）として整備をするものであります。
私たちは、これらの施設が整備（建設）されても、運営がしっかりしないといけないこと。
計画・趣旨にそって機能させなければならぬこと。の視点から研修を行いました。
岐阜市柳津町にある「なかよし村」は、個室を10室、リビング、ラウンジなどを有するグループハウスです。

愛知たいようの杜
ゴジカラ村



ゴジカラ村の幼稚園

愛知県長久手町にある「ゴジカラ村」は、幼稚園、特養老ホーム、デイサービス、ショートステイ、ケアハウス、グループホーム、介護支援センター、看護福祉専門学校などが雑木林の中に点在しており、夕方5時からの気分で、どんなことでもいい、そんなところにした
「みちくさ」をゆるめる心のあるところとして、多世代交流自然村づくりに取り組んでいます。

なかよし村は、元気で自立している老人が住まっています。『ひとりがいいときは個室で、人恋しくなればリビング』

へ、そんな気持だけで「自立と楽生」を尊重した暮らしをめざしています。

産業建設文教

最先端の新エネルギーを「見て触れて体験して学ぶ」

平成20年度作成された甲良町新エネルギービジョンの推進を議会として考え、環境問題、特に地球温暖化などの課題解決に向け、太陽光発電、バイオマス発電など最先端の研究施設である「あいち臨空新エネルギー



美浜町のジョイフルファーム鵜の池



太陽光発電施設



未来のエネルギー 供給システム（マイクログリッド）

ギー実証研究エリア」を視察研修しました。

臨時議会

平成21年第2回臨時会が、7月14日に開かれた。今回は、議案4件が提出され、審査の結果、原案のとおり可決された。

審議内容

- 1 契約の締結
契約の目的
呉竹地域総合センター改築工事・呉竹地域総合センター改築工事（外構工事）
契約の金額
3億4千388万5千5百円
契約の相手方
（株）伊藤組
賛成10人 反対1人
- 2 契約の締結
契約の目的
甲良町地域介護福祉空間施設及び子育て支援センター建設工事
契約の金額
1億5千922万2千円
賛成全員
- 3 甲良町こどもの家の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例
第7条第1項中の利率料を全て1、000円減額する
賛成全員
- 4 一般会計補正予算（第2号）
補正額
1、743万6千円
追加
38億7、659万3千円
賛成全員

郡議長会互助事業を考える!!

議長 山田 壽一

町民の皆様には、新聞や甲良民報で掲載された記事について、ご心配をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

豊郷、甲良、多賀の三町議会で組織する犬上郡町村議会議長会は、「犬上三町はひとつ」を合言葉に、毎年、三町議会議員による研修会や互助事業を開催しています。

その一環として、議員互助事業がありますが、親睦と意見交流をその目的にしており、三町の特別職や郡選出県会議員の方々にも参加いただき、犬上郡の現状と将来像などを議論しているもので重要な事業であります。

今年4月23日に総会が開催され、豊郷町副議長

と述べています。
本町においては、当初予算で議員互助事業特別負担金として毎年計上していますし、西澤議員は、互助事業の前日に公費で参加費が出ていることを確認し、グラウンドゴルフに参加したものであり、参加費を返還したから関係ないとは何事か。また、互助事業を全くの遊びであり、議員の任務・仕事ではないと言いがら、西澤議員自ら参加しているではないか。

私には理解できないものであります。最初述べましたとおり、互助事業は、親睦と意見



交流が目的であり、真剣に議論した後の懇親の場では確かに少しのアルコールも入っています。これは今後の関連な議論をして、お互いのことをよく知るためにも必要なことであると確信をしております。
犬上郡町村議会議長会の運営について、改善は必要であり、今後は三町全議員による総会を開催するなど開かれた運営を行いたいと考えています。

「尼子 銭太鼓愛好会」

代表者：坪内千鶴子さん

「太鼓」と言えば革の張ったものを想像していましたが、さにあらず、「銭」、つまり硬貨を何枚か入れた紙の筒にテープを巻き、房を飾りつけて振ることで音の出る仕掛けの打楽器です。バチもありません。その「銭」が「五円玉」で、何か素敵な出合いを予感させてくれます。

きっかけは尼子氏を取り持つ縁で島根県広瀬町から伝授され、平成14年に発足し、8年目に。出演は文化祭や老人ホームなどが主な会場で、レパートリーは安来節、江州音頭など現在12曲をこなします。

「何よりもボケ防止のため続ける」と控えめのようにですが・・・。「こんな会があるということだけでも知ってほしく、お呼びいただければどこでもお伺いします」と意欲的です。

施設での演奏が終わると「良かった、また来てね」と声をかけられ、喜んでもらえ、また行きたくなる、人と人のつながりにこちらが元気をもらおう、会員

12人のエネルギーの源

になっていくという。

月2回先生を迎えての

練習、出演が近づく

自主練を重ね、昨年

一年間で24回の公演

をこなしたというお

話にはビックリ、脱



議会日誌

5月

- 10日 法養寺お田植え祭
- 15日 県町村監査委員協議会総会
- 18日 大阪府泉南市議会視察受入れ
- 18～20日 全国町村議会議長研修
- 19日 例月出納検査・定期監査
- 22日 町営林委員会視察
- 23日 犬・彦防犯自治会総会・暴力追放住民会議総会
- 25日 愛知県幸田町へ視察研修
- 27日 県町村議会議長会第1回理事会
- 町観光協会総会
- 28日 犬上郡町村議会議長会議員互助事業
- 青少年育成町民会議総会
- 29日 議会運営委員会
- 彦根犬上広域行政組合臨時会
- 31日 正楽寺 バサラ道嘗まつり

6月

- 4日 議会全員協議会
- 5日 6月定例議会・一般質問（開会）
- 6日 予算・決算常任委員会
- 12日 6月定例会（閉会）

- 19日 彦根市・犬上郡営林組合臨時議会
- 22日 例月出納検査・財政援助団体監査
- 29日 広報特別委員会

7月

- 1日 県市町村議会議員公務災害補償等組合臨時会
- 県町村議会議長会第2回理事会
- 6日 国道307号改良促進協議会総会
- 7～8日 議会常任委員会視察研修
- 9日 甲良町中学生議会
- 10日 議会運営委員会
- 14日 第2回臨時議会
- 広報特別委員会
- 16日 正・副常任委員長研修
- 21日 彦・愛・犬市町議会議長会総会
- 22日 広報特別委員会
- 22～24日 例月出納検査・決算審査
- 24日 国道8号バイパス建設促進期成同盟会総会
- 部落解放人権政策確立要求彦犬研修会
- 25日 町夏まつり
- 31日 北方領土返還要求運動県民会議

せせらぎ

ひまわりの花が咲き、せせらぎの町にも暑い夏を感じられます。甲良町スポーツ少年団の子供たちは未来の甲子園球児を目指して暑さにも耐え、一生懸命頑張っています。子供たちの頑張っている姿を見ていると不況という風を吹き飛ばしてくれそうです。

今、いくつかの施設が甲良の町に建設されています。いろいろと迷惑をかけることがあるかと思いますが、甲良の町が良くなると思い協力してください。

夏は花火やキャンプ、そして海に水泳に行くようなことが多くなる季節です。そして、事故や病気などに気をつけなければいけない季節でもあります。夏休みを良いものに、楽しい思い出をたくさん作ってください。

せせらぎ遊園の町、甲良をみんなで誰が来ても過ごしやすい、いい町にしていきたいでしょう。



丸山恵二